

1. 科目名 (単位数)	社会教育経営論 (4 単位)		3. 科目番号	SNMP3408						
2. 授業担当教員	永澤 義弘									
4. 授業形態	講義、演習 (調査研究、グループワーク含む)		5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係	本科目は、社会教育主事資格および社会教育士称号取得のための必修科目の一つであり、他の社会教育に関する科目の展開編に位置づけられる。2 年次春学期・秋学期に開講される「生涯学習概論」「生涯学習支援論」を受けて、4 年次に開講される「社会教育実習」につなげるため、3 年次春学期に開設される。受講に際しては「生涯学習概論」を修得済であることが望ましい。									
7. 講義概要	この授業では、社会教育の「事業・活動の経営」・「施設の経営」の両面に焦点をあて、その理念と実践に求められる指導理論、具体的手法等について解説する。本科目は、これまでの社会教育・生涯学習の分野とは違い、時代の変化に対応して新たに展開される理念に基づき、特に地域づくり、地域創生、学校教育支援に果たす社会教育・生涯学習の役割について検討する。地域社会で活動しているさまざまな住民や関係団体、組織が連携してネットワークづくりにどう貢献できるか支援する社会教育・生涯学習の役割を「経営的視点」から解説する。限りある財源を有効に生かすため、事業展開や施設の管理運営など新たな手法が求められている。住民一人ひとりが学びを通して住みよいまちづくりに参加するために何ができるのかを考えたい。									
8. 学習目標	<p>地域コミュニティが激しく移り変わる今日、地域住民は日常生活を営む上で様々な課題に直面している。たとえば防災、福祉、健康、子育てなど生活環境の充実に対し、従来の公共サービスは見直しを迫られている。社会教育・生涯学習においても、計画的な行政運営はもとより、他分野との横断的な課題解決のためネットワーク行政が求められている。地域の将来発展のため、住民の意識向上や参加度を進めるエリア・マネジメントの手法を取得することが社会教育専門職には求められている。</p> <p>本科目の学習目標としては、受講者が①社会教育事業・活動の理解とその経営の意義を説明できるようになること、②社会教育施設の使命を理解し、地域住民の学習支援という観点からの施設づくりとその利活用および社会教育経営の意義を説明できるようになることを目指す。</p>									
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>本授業では、2 つのレポート作成 (クラス内でのプレゼンとグループワークに活用する) および期末レポートが課題となる。これら一連のアサインメントを踏まえて地域の社会教育を経営するという視座を獲得していくため、授業展開の建付けをしっかりと理解し、各種課題は計画的に仕上げていってほしい。</p> <p>それぞれのレポート課題に向けては、各自の興味や問題関心に即して、各自で新聞記事・文献・実践記録を収集し、整理する時間などが必要となる。</p>									
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】山本珠美・熊谷慎之輔・松橋義樹編『社会教育経営の基礎』学文社、2021 年。</p> <p>【参考書】『月刊社会教育』旬報社</p>									
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本科目に対する基本的な知識が習得できたかどうか。 2. 他のメンバーと共同してグループワークに取り組むことができたか。 3. 課題を認識しつつ、自分の考えをもつことかできたかどうか。 <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業への取り組み姿勢、グループワークへの参加度、協力度</td> <td>総合点の 30%</td> </tr> <tr> <td>2. 授業内での課題提出 (発表資料の作成、コメント用紙の提出)</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> <tr> <td>3. 期末試験 (期末レポートを含む)</td> <td>総合点の 50%</td> </tr> </table>				1. 授業への取り組み姿勢、グループワークへの参加度、協力度	総合点の 30%	2. 授業内での課題提出 (発表資料の作成、コメント用紙の提出)	総合点の 20%	3. 期末試験 (期末レポートを含む)	総合点の 50%
1. 授業への取り組み姿勢、グループワークへの参加度、協力度	総合点の 30%									
2. 授業内での課題提出 (発表資料の作成、コメント用紙の提出)	総合点の 20%									
3. 期末試験 (期末レポートを含む)	総合点の 50%									
12. 受講生へのメッセージ	<p>(1) 本授業は、主として演習形式で展開するので、授業内容の理解は、毎回の授業 (演習) に連続して出席することでより深まります。各種課題は計画的に仕上げ、正当な理由なしの欠席や遅刻は控え、自ら授業をつくっていく心づもりで主体的・積極的に授業に臨んでください。</p> <p>(2) 受講者相互の問題意識や興味関心の程度に応じ、さまざまな現場を紹介していく機会も適時、設けていきます。学外授業の実施については、受講生各位と相談のうえ、検討していきます。受講者各位の追究の程度や議論の深化および現場での条件に応じて確定してくるので、下記の講義日程は柔軟に変更していく可能性があります。</p> <p>(3) 授業内の話し合い学習を踏まえ、可能な限り自分の暮らす地域をはじめ、地域の内外の諸活動を「社会教育を経営する」という観点からつなぎ合わせ、そこでまなびあっている住民や住民の学びを支える人たちとともに学習を深めていく機会をつくってみてください。自分なりに学んだ内容をふりかえり、その内容を探究していこうとする姿勢や行動は、積極的に応援していきたいと思えます。</p>									
13. オフィスアワー	個別での質問や相談等は、各回授業開始前・終了後の時間に対応します。									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容		学習課題							
第 1 回	第 1 章 社会教育経営の考え方	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。							
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。							
第 2 回	第 2 章 社会教育行政の経営戦略	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。							
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。							
第 3 回	第 3 章 社会教育行政の新機軸	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。							
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。							
第 4 回	第 4 章 社会教育職員の職務 第 1.2 節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。							
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。							
第 5 回	第 4 章 社会教育職員の職務 第 3.4 節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど							

			質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第6回	第4章 社会教育の施設 第1~4節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第7回	第6章 社会教育の学習課題 第1.2.3節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第8回	第6章 社会教育の学習課題 第4.5節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第9回	第7章 社会教育経営の広報戦略 第1.2.3節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第10回	第8章 社会教育と社会的包摂 第1.2.3節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	課題レポート作成に向けて準備を進める。
第11回	第9章 地域ネットワーク形成を考える視点 第1.2.3.4節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第12回	第10章 学校・家庭・地域の連携協働 第1.2.3.4節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第13回	第11章 民間非営利団体との連携協働 第1.2.3.4節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第14回	第12章 企業との連携協働 第1.2.3.4.5節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第15回	前期のまとめ	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	経営という視点から社会教育施設を見つめる視座を確認しておく。
第16回	第13章 高等教育機関との連携協働 第1.2.3節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第17回	第14章 社会教育行政の変遷 第1.2.3.4節	事前学習	事前配布資料を読んでくる。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第18回	第15章 学校教育支援にかかる施策の展開 第1.2.3.4節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第19回	第16章 社会教育経営の課題 第1.2.3節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第20回	特論Ⅰ 学校教職員が社会教育を学ぶ意義 第1~5節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第21回	特論Ⅱ 社会教育計画と社会教育経営 第1~6節	事前学習	教科書を読み、わからない言葉は何かなど質問を用意して臨む。
		事後学習	授業内容を確認し理解しておく。
第22回	社会教育施設の経営 公民館の実践	事前学習	事前配布資料を読んでくる。
		事後学習	公民館の理念を確認する。
第23回	社会教育施設の経営 図書館の実践	事前学習	事前配布資料を読んでくる。
		事後学習	図書館の理念を確認する。
第24回	社会教育施設の経営 地域博物館の実践	事前学習	事前配布資料を読んでくる。
		事後学習	博物館論の理念を確認する。
第25回	実践事例の検討① グループワーク	事前学習	事前配布資料をグループワークで実施するレポートにまとめてくる。
		事後学習	グループワークで気づいた視点をふりかえっておく。
第26回	実践事例の検討② グループワーク	事前学習	グループワークを終えてのまとめを考えておく。
		事後学習	グループワークで気づいた視点をふりかえっておく。

第27回	実践事例の検討 グループワーク発表	事前学習	事前配付資料をグループワークで実施するレポートにまとめてくる。
		事後学習	グループワークで気づいた視点をふりかえっておく。
第28回	実践事例の検討 グループワーク発表	事前学習	グループワークを終えてのまとめを考えておく。
		事後学習	実践事例を振り返り、社会教育施設を運営する視点をあらためて検討し、期末レポートに取り組む。
第29回	社会教育経営の展開と課題	事前学習	全体のまとめとして事前配付資料を読んてくる。
		事後学習	文化政策との関連を確認し、社会教育経営の今後の展開の可能性を考察する。
第30回	まとめ	事前学習	前回授業を踏まえ社会教育経営の課題を考察してくる。
		事後学習	本授業の学習内容をふりかえり、社会教育経営という視座を自分のものとするため、期末レポートを提出する。